祝　世界かんがい施設遺産登録

小笠地域かんがい用水群

～水路とため池、隧道で紡ぐ水のネットワーク～

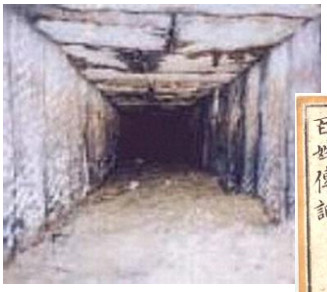
小笠地域かんがい用水群は、大河川が無く旱魃被害が多発していた地域に、農民の手により築かれた**加茂用水**、**十内坎**、**嶺田用水**と地域を代表する 7 箇所のため池の、合わせて 10 施設の用水群である。

これらは、わずかな高低差を見極め遠方から水を引く水路とともに、川を渡る木製函渠や石造り暗渠や、上下流で連続するため池、山を越えため池とため池をつなぐ隧道など、時代ごとの革新的で多様な技術を用いて、水源やかんがい区域を連続させるネットワークを形成した。

まず、16 世紀末から 17 世紀には、３つの用水路が拓かれた。**加茂用水**は 1594 年に作られた 8km の水路で、5 つの村の水田を潤した。その途中には、木製の**龍樋**と呼ばれる伏越工が施された。また、**十内坎（掛川市指定文化財）**は、1646 年に天井川の川底と高さ 6m の堤防の下を通すために、石柱で組んだ 70m の**埋樋**で、100ha の水田を潤した。さらに、**嶺田用水**は 1625 年に作られた 4km の水路で、250ha の水田を潤した。３つの用水の開発者は、いずれも水神や仏として祀られ、地域の人々は供養を欠かさない。

続いて、主に 17～18 世紀には、水源の確保のため、**大池**、**七曲池**、**田ヶ池**、**居沼池**など 700 か所を超えるため池が築かれた。そのうち、**奥山上池・中池・下池**など、山間部の谷に堤を段々に築いた連続したため池が多く作られた。この連珠式ため池は、水量を確保しつつ、破堤の危険度を低減した。このようなため池の築造法等は、本地域で成立した日本で最も古い体系的な農業技術書である『**百姓伝記**』に記され、写本により全国に普及した。

さらに、18～19 世紀にかけて、複数のため池を水路トンネルや開水路で連結し、安定した水の供給機能を向上した。**八幡池**では、1760 年に延長 2km に及ぶ沼地を渡る水路により他のため池の受益地と連結した。**谷田大池**は、1896 年に別の谷のため池と幅 1.0m、高さ 1.3m、延長 300m の導水トンネルで結ばれ、集水面積を拡大した。このような連結は各所で行われ、上下流だけでない格子型の水利ネットワークを形成した。その後も、戦後において、国家プロジェクトにより水利ネットワークは拡充し、登録施設では現在 979ha の田畑に水を供給している。登録施設を含む大井川用水は、2006 年に国の「疏水百選」に選定された。



十内坎（地下水路）
（掛川市指定文化財）



百姓伝記→
（内閣文庫蔵）

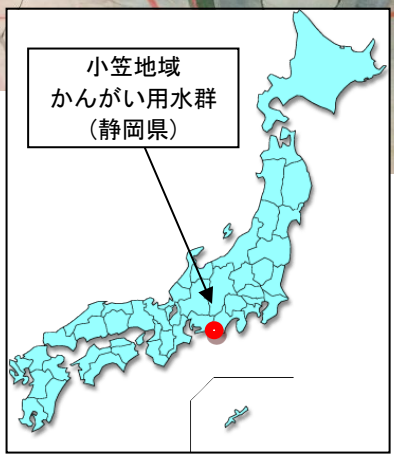
江戸期の嶺田用水管理図（嶺田区文書）



加茂用水　龍樋
（菊川市教育委員会蔵）

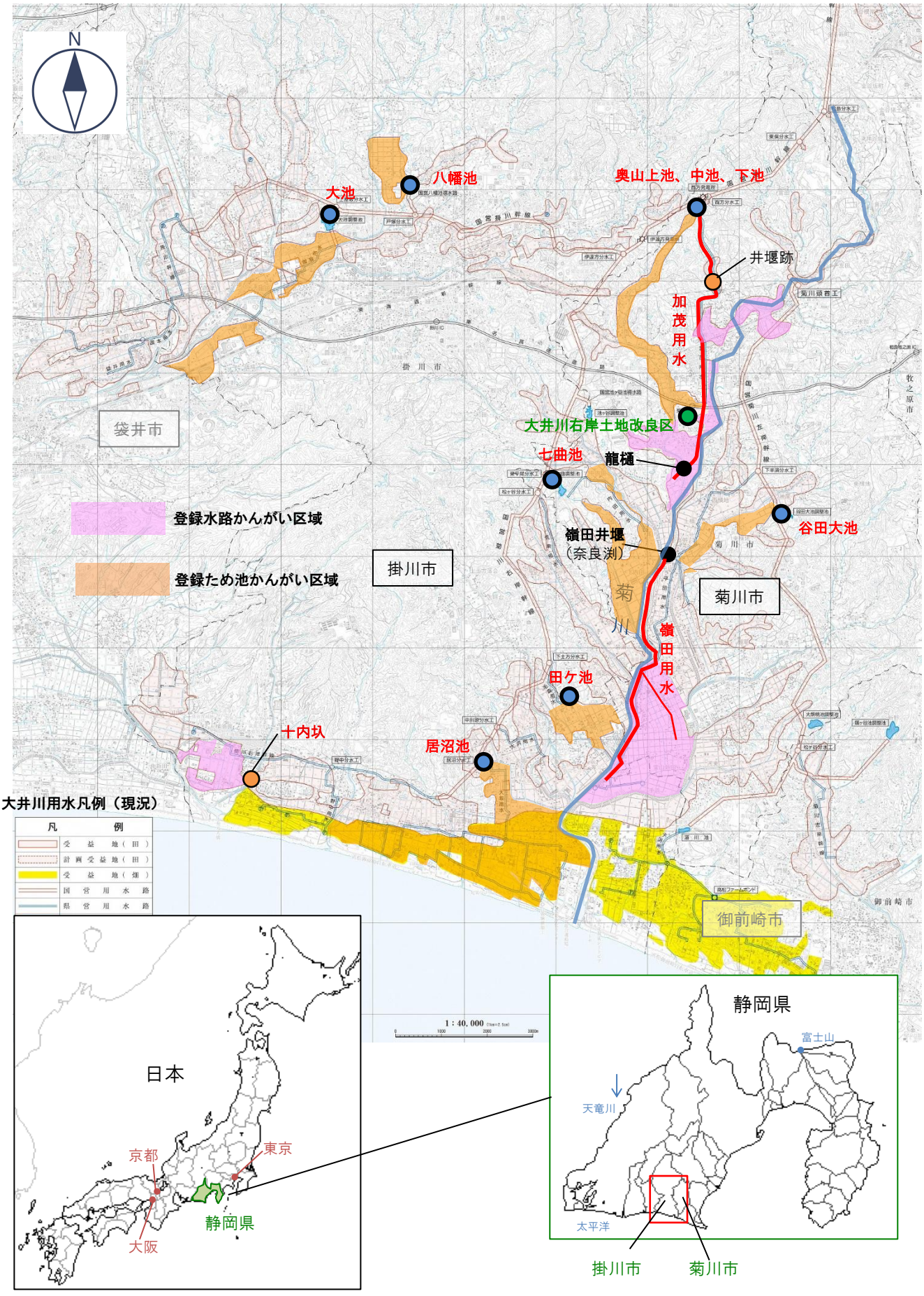


連珠式ため池　奥山下池・中池・上池



a.位置及び全体概要図

全体概要図



ｂ－１.対象施設と周辺受益地

(1)加茂用水（菊川市加茂　1594 年建設）

加茂用水



菊川市加茂周辺



加茂井堰跡（菊川市潮海寺）



かつての加茂井堰（1988 年頃）



水路トンネル（JR 東海道線線路下）



井成神社（菊川市加茂）

十内坎

（2）十内坎　（掛川市西大渕　1646 年建設）

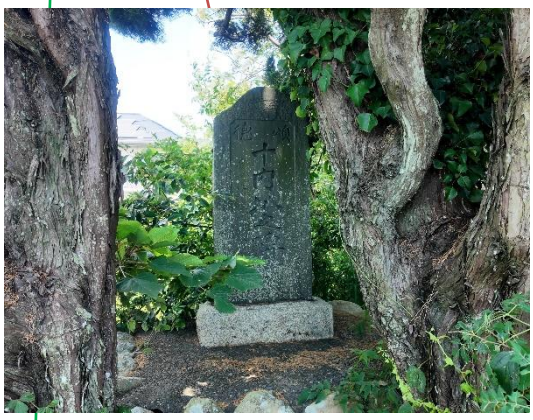
現在の経路（大井川用水）



掛川市西大渕



地下水路「十内坎」（掛川市指定文化財）



名倉五郎助と柳原十内の顕彰碑



「十内坎」のかんがい区域



十内公園

嶺田用水

(3)嶺田用水　（菊川市嶺田　1678 年建設）



菊川市嶺田



嶺田井堰（菊川市東横地）



水路起点部（菊川市東横地）



水路（菊川市嶺田　井宮神社前）
水路上部に転落防止ネットフェンス設置



井宮神社

「深良用水」
（平成26年登録）



［静岡県・裾野市 他］

「源兵衛川」
（平成28年登録）



［静岡県・三島市］

「寺谷用水」
（令和4年登録）

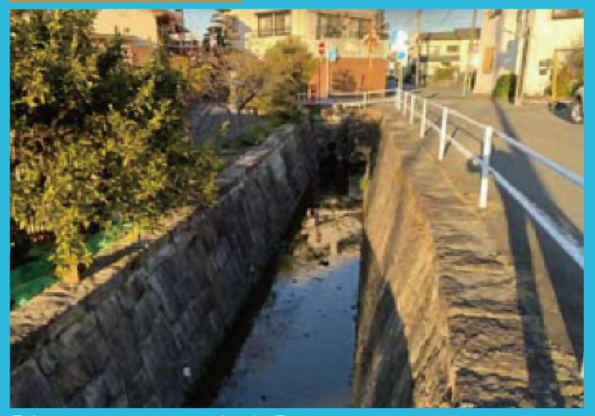


［静岡県・磐田市］

全国一の登録数を誇る世界かんがい施設遺産６施設を紹介

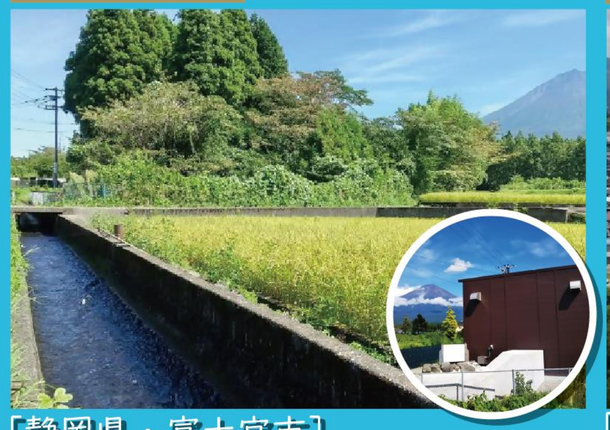
歴史的・技術的・社会的価値のある静岡県の世界かんがい施設遺産

「香貫用水」
（令和4年登録）



［静岡県・沼津市］

「北山用水」
（令和5年登録）



［静岡県・富士宮市］

「本宿用水」
（令和5年登録）



［静岡県・長泉町］

静岡県の世界かんがい施設遺産

世界かんがい施設遺産とは

世界かんがい施設遺産とは、かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともにかんがい施設の適切な保全に資するため、建設から 100 年以上経過した歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を国際かんがい排水委員会が認定・登録する制度です。2023 年までに、世界で 19 ヵ国 161 施設、2023 年までに日本国内では 51 施設が登録されています。

県内の登録施設

静岡県内では、「深良用水」及び「源兵衛川」、「寺谷用水」、「香貫用水」、「北山用水」、「本宿用水」の ６ 施設が登録されています。
登録を契機に、施設の維持管理に対する関係者意識の更なる向上や、県民の認知度向上が図られ、地域の力を活用した適正な維持管理により、貴重な地域資源として、次世代に継承していくことが期待されます。

施設の紹介動画



静岡県　世界かんがい施設遺産